

令和6年7月25日

東京文具週間2024(TOKYO STATIONERY WEEK 2024) アフターレポート

開催日:2024年7月3日(水)～2024年7月13日(土)

参加展示会:11会場

- KOKUYODOORS/羽田エアポートガーデン
- FRAT#6/東京ポートシティ竹芝ポートホール
- 夏の文紙フェア/東京文具共和会館
- レイメイ藤井 秋の新商品フェア/レイメイ藤井 東京本社 3階ショールーム
- KING JIM Global Trade Show/キングジム本社ビル
- サクラクレパス 秋冬新製品展示会/サクラクレパス東京支社地下1F
- SOCALO/東京都産業貿易センター浜松町館2F
- デビカ 2024 新製品展示会/デビカ東京支店3階ショールーム
- 第13回 けしごむ・はんこ・てん/東京交通会館 B1F ゴールドサロン
- 文具チャンネルマーケット/東京都産業貿易センター浜松町館4-5F
- ペンてるPentel Arts手にとって、描いてなるほど! 2024発表展示会/ニューピアホール

東京文具週間 2024 来場人数:約8,000人

海外からの来場者数:100人以上

各会場来場者昨年比:122%(平均値)

今年初めて開催された東京文具週間 (TOKYO STATIONERY WEEK /以下、TSW)は「日本の文具を世界に発信」をビジョンに掲げ、7月3日～13日の期間において東京都内で11会場が設けられました。今回を機に初めて開催された商談会や商品体験会などもありました。同期間および地区内において様々な文具イベントが催されるというTSWは、多くの海外・国内バイヤーはじめ文具インフルエンサーからも注目され、「一度の出張で様々な文具情報と出会えるのはありがたい」との声を数多く聞くことができました。また、海外から100名以上の来場者があり、多くの方が各会場を訪れました。

コロナ禍を経て展示会の在り方や目標は多様化しましたが、TSWという形でこれまでに日本ではあまりなかった展示会ウィークを仕掛けることができました。また、各展示会主催団体・企業が持つ「展示会にかける情熱の横繋がりを芽生えさせることができました。TSWを通じて出展企業と海外・国内バイヤーとの出会い、そしてバイヤー同士の交流、出展企業同士の交流を発展させる事に大きく寄与できたと感じております。

今年度のTSW参加企業、団体からは「同一時期に色々な展示会が開催されるのは、業界が盛り上がって良い」という声や、「ニューヨークのレストランウィークやカンヌ国際映画祭のような姿をめざしたい」などの提案が上がりました。これらの声の実現にむけて、私達TSW実行委員会は世界に例を見ない「文具のお祭り」を創りあげていくため、すでに来年の開催に向けて動き始めております。

東京文具週間 2025(予定):開催時期2025年7月初旬予定

写真:









